

日本遺伝学会では、2007年に男女共同参画推進担当特別幹事がおかれ、男女共同参画推進特別委員会を設置、同年に男女参画学協会連絡会に加盟しました。学会ホームページ内に、男女共同参画のページ (http://wwwsoc.nii.ac.jp/gsj3/danjyo_ks.html) を立ち上げ、活動状況を報告しています。

男女共同参画推進担当特別幹事

松浦 悦子 (お茶の水女子大学)

2010年度日本遺伝学会**男女共同参画推進特別委員会委員**

岩瀬 峰代 (総合研究大学院大学)

大坪 久子 (日本大学)

川岸 郁朗 (法政大学)

久原 篤 (名古屋大学)

篠原 美紀 (大阪大学)

高橋 文 (国立遺伝学研究所)

町田千代子 (中部大学)

ポスターの内容

- ① 遺伝学会についての基本データ
- ② 遺伝学会第82回大会における男女共同参画ランチオンWSについて
- ③ 連絡会WGへの調査協力について
- ④ 学会大会開催時の保育室設置について
- ⑤ 支援事業について

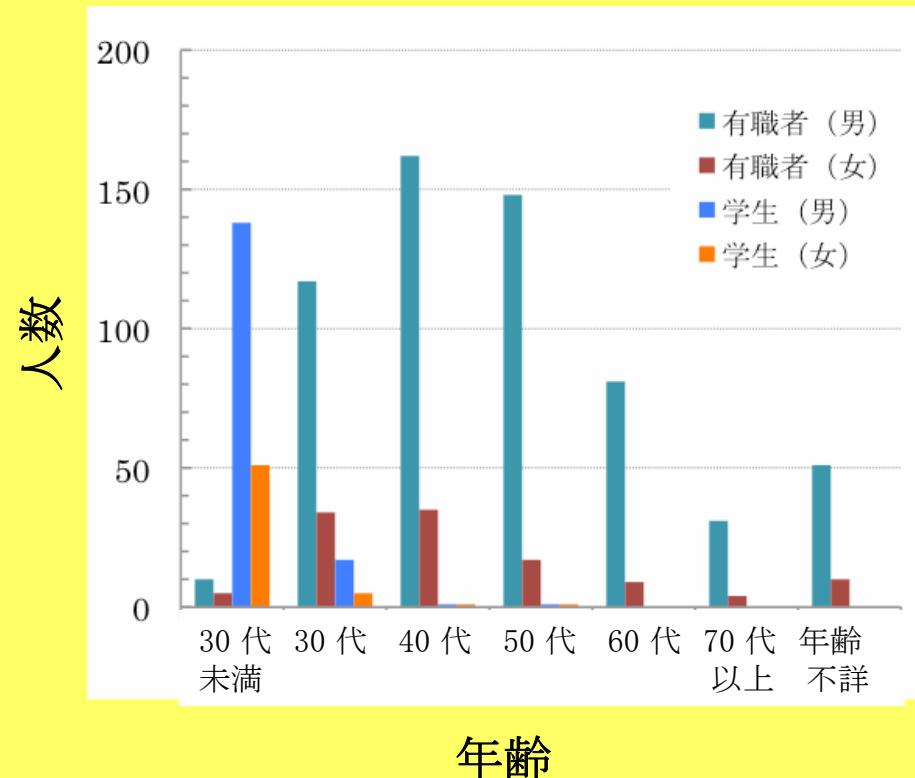
① 遺伝学会についての基本データ

日本遺伝学会は1920年に設立された歴史ある学会です。

2010年8月現在の会員数は933名で、そのうち女性会員は172名（18.4%）、一般会員に占める女性の割合は16.0%であるのに対して、**学生会員では27.0%が女性**です。

この若い世代のキャリアアップをサポートして、いかに育てていくかが、日本遺伝学会の将来に向けての課題であると考えています。

学会員の構成（2010年度）



②遺伝学会第82回札幌大会における 男女共同参画ランチオンWSについて

日本遺伝学会第82回大会
男女共同参画ランチオンワークショップ

優れた科学の芽を
皆でサポートするために
～北海道大学の実践に学ぶ～

日時：9月21日(火) 12:30～13:30

会場：北海道大学高等教育機能開発総合センター
S 講義棟 S2 教室

1 はじめに
五條 孝 (日本遺伝学会会長)

2 パネルディスカッション
女性研究者の活躍促進：支援から育成へ
有賀 早苗 (北海道大学女性研究者支援室室長)
「不安」を取り除くサポートの充実を
黒岩 麻里 (北海道大学大学院理学研究院)
研究生活 15 年 > 結婚生活 11 年 > 同居 3 年
小柳 香奈子 (北海道大学大学院情報科学研究科)

3 おわりに
高木 信夫 (日本遺伝学会第82回大会委員長)

共 催

日本遺伝学会男女共同参画推進特別委員会
北海道大学女性研究者支援室

ランチ
先着
700名様

日本遺伝学会会員
以外の方の参加も
大歓迎



2010年9月21日 日本遺伝学会第82回大会期間中に『優れた科学の芽を皆でサポートするために』～北海道大学の実践に学ぶ～と題して北海道大学にてランチオンWSを公開で開催しました。

第82回札幌大会二日目のお昼に行われた男女共同参画ランチオンワークショップにおいては、**出席者約70名**で、五條堀学会長、高木大会委員長もフルに参加し、関心の高さが伺われました。

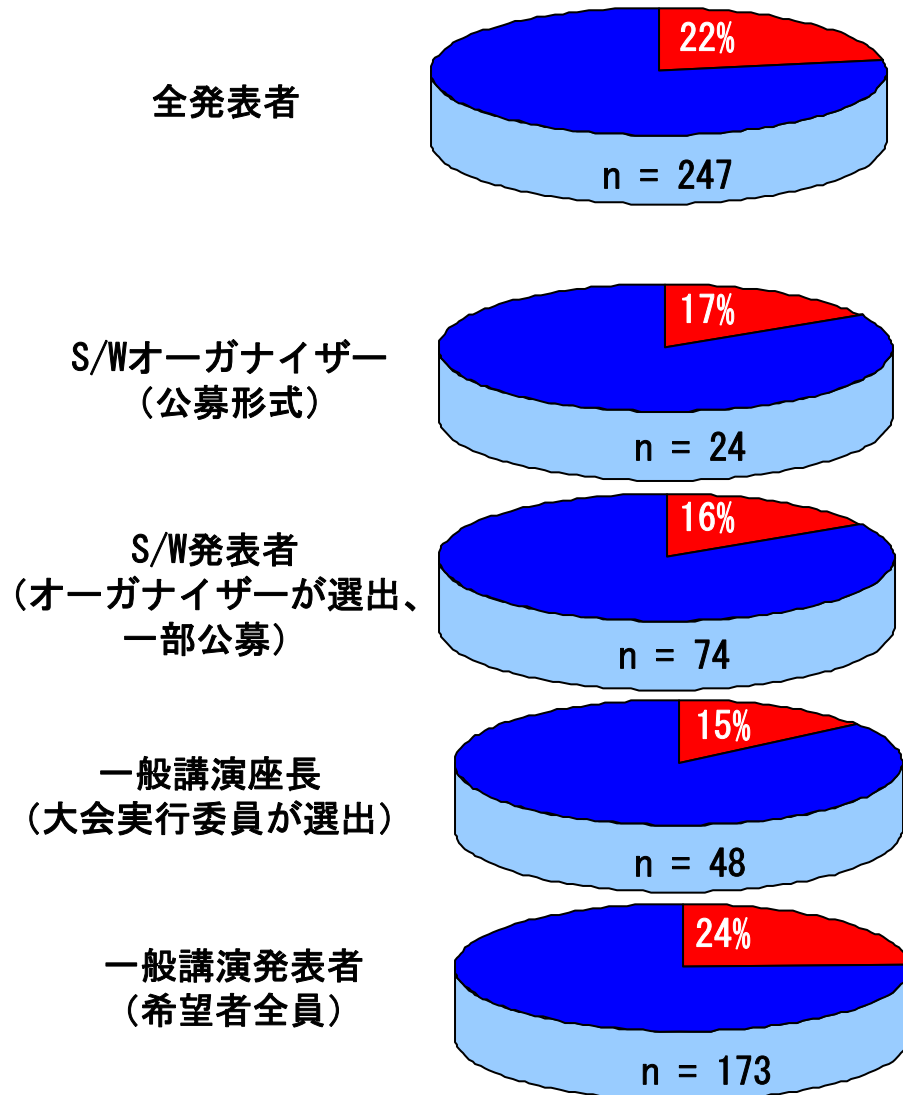
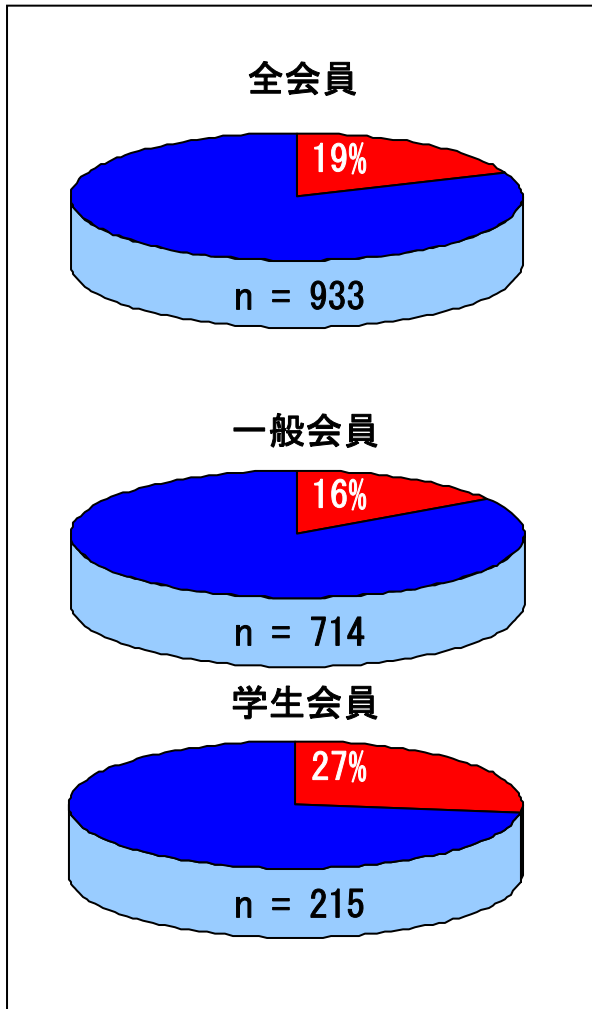
北海道大学での開催ということもあり、大学における男女共同参画のトップラナーとして先駆的な活動をされている**北海道大学の現状について紹介いただくという企画**でした。

最初に、女性研究者支援室長であり札幌農学校開学以来初の女性教授である、有賀早苗先生から北海道大学の具体的な活動について紹介して頂きました。ポジティブアクション北大方式、女性研究者の採用だけではなくそのあとのキャリアアップ、また具体的なスキルアップを促進するための様々なサポートについて説明いただきました。

次に、実際に北海道大学女性研究者支援室を利用している研究者、2名の利用者側からのお話がありました。利用側としてお話しされたお二人の、おおらかでありながら芯が通った前向きな姿勢に好印象が持たれました。

③第8期連絡会WG「学会を含むリーダーシップ活動の機会均等」への調査協力について

(1) 2010年札幌大会の発表者等における男女比

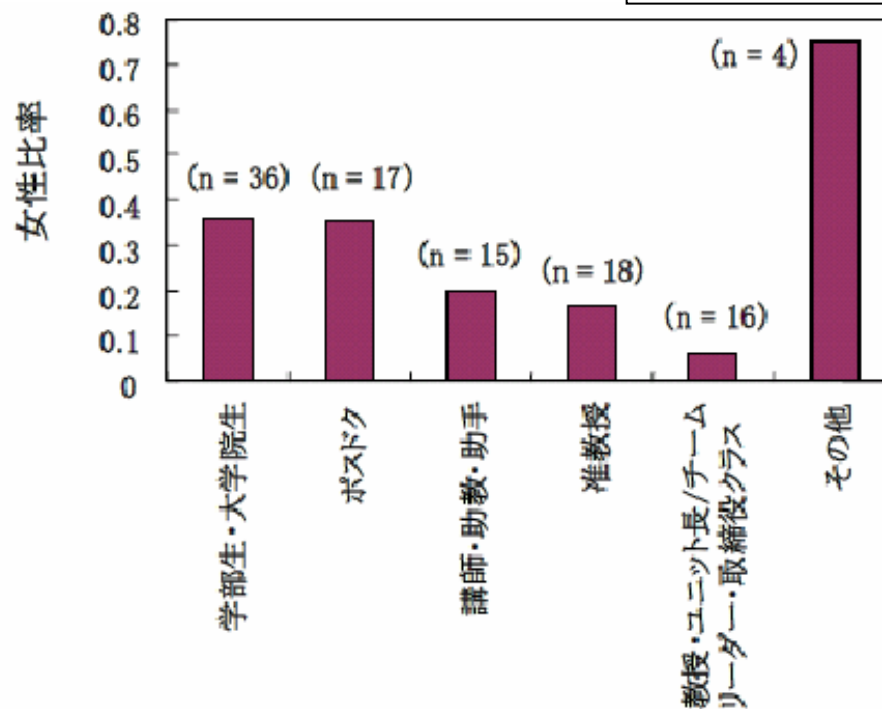
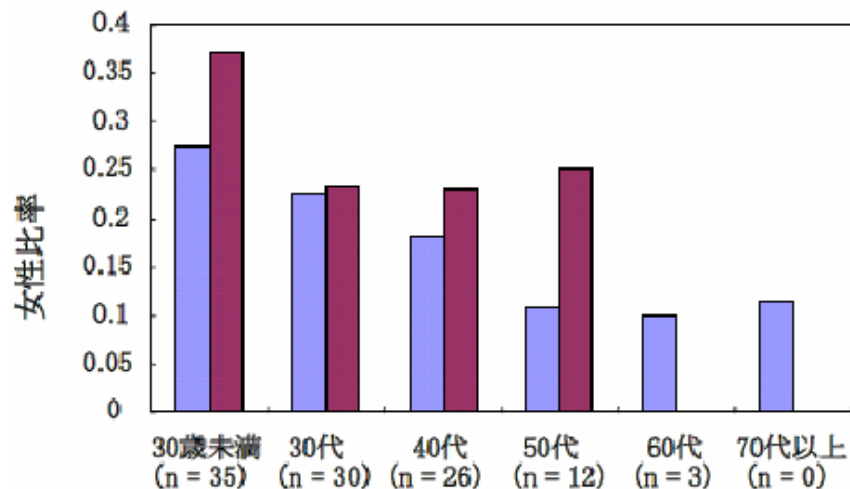
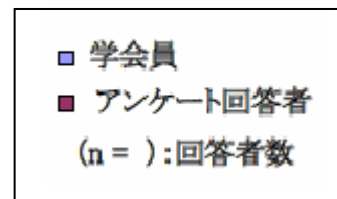


(2) 2010年札幌大会 講演者登録時ウェブアンケートによる属性調査

アンケート回答者の男女比

	男	女	合計	女性比率
全発表者	193	54	247	22%
アンケート回答者	77	29	106	27%
回答率	40%	54%	43%	

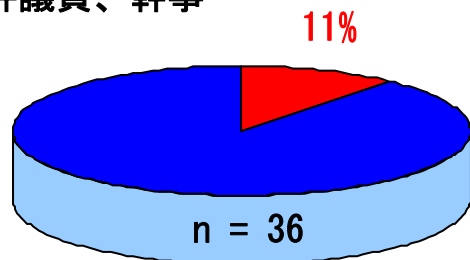
男女の回答率にややバイアスあり



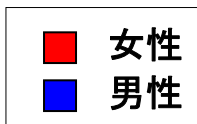
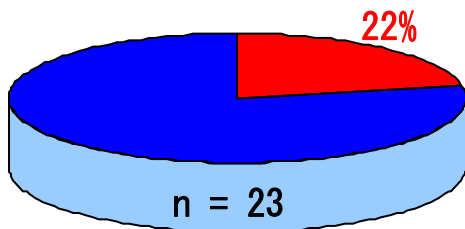
(3) 学会における主要な意思決定機関及び学会賞受賞者における男女比

学会における各種委員 (2009-2010年)

会長、評議員、幹事

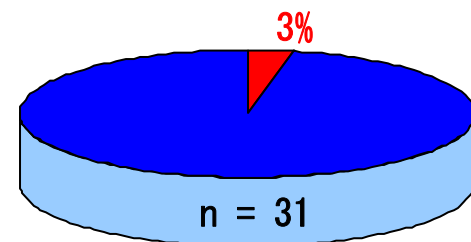


会計監査、学会賞選考、助成金推薦、選挙管理

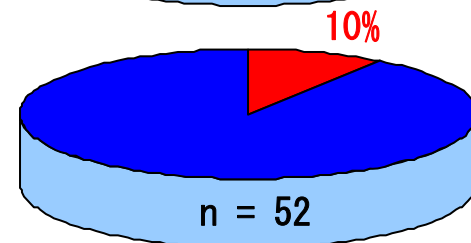


学会賞受賞者

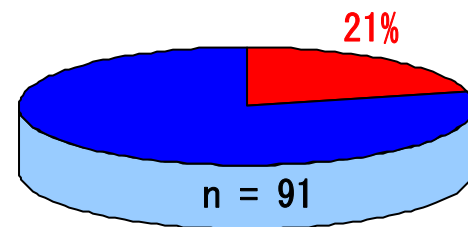
木原賞
1983年～2010年



奨励賞
(若手より選出)
1983年～2010年



ベストペーパー賞
(大会一般講演より選出)
2001年～2009年



④学会大会開催時の保育室設置について

日本遺伝学会大会は、毎年秋に開催され、例年400名程度の参加があります。

大会期間中における保育室の設置は 第75回大会（2003年）にさかのぼります。2009年の第81回松本大会では市内の社会福祉法人の保育園、2010年の第82回札幌大会では北海道大学内の保育園の一時利用を大会側で提供しました。

また、これまで大会ごとに行われてきた保育室設置の現状をさらに進め、2010年の第1回評議員会において、保育室の設置、運営、および利用者に対する支援に関する原則を定めました。



第81回松本大会における託児支援

社会福祉法人の保育園の一時利用

料金： 3歳未満 4時間 1300円

3歳以上 4時間 650円

（4時間単位）

費用の半額を学会から支援

⑤ 支援事業について

「女子中高生夏の学校2010～科学・技術者のたまごたちへ～」への参加

2010年8月開催の女子中高生夏の学校に共催団体として参加し、実験「サイエンスアドベンチャー」において”イネのDNAに刻まれた「お米」のふるさとを読み解こう”（土本卓会員他）及びポスター“遺伝学：身近な現象から最新研究まで”（川嶋彩夏会員、河野美恵子会員）を出展しました。



2010/08/13